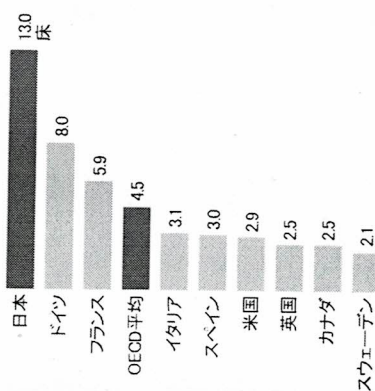
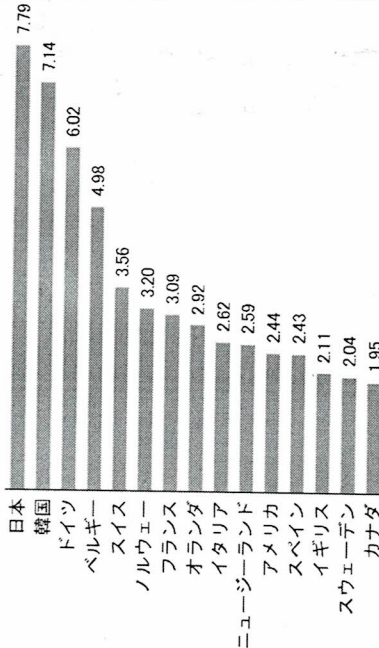


図1 人口1000人あたりの病床数



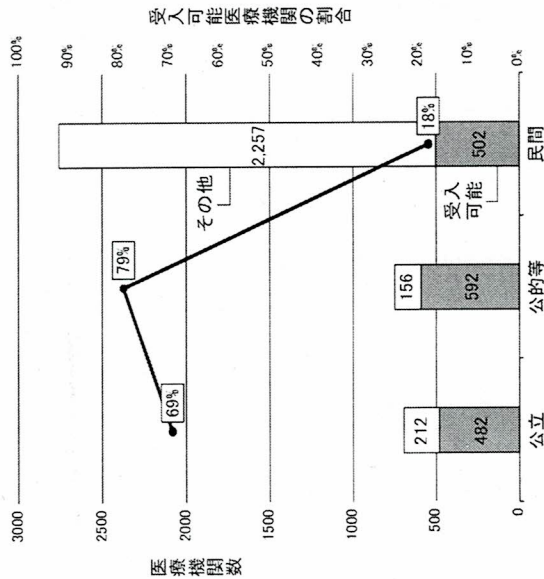
出所：「読売新聞」14日付  
 ※OECDの資料を基に作成。米国、ドイツは2017年、英国、カナダは19年、ほかは18年。

図2 国別人口千人当たりの急性期病床数



出所：渡辺さちこ、アキよし「医療病床の真実」2021.72頁  
 ※OECD Health Statistics Acute care Hospital beds Total, Per 1000 inhabitants, 2018 or latest available.

図3 公立・公的等・民間別の新型コロナウイルス患者受入可能医療機関数及び割合



対象医療機関：G-MISで報告のあった全医療機関のうち高度急性期・急性期病棟を有する医療機関 (4,201医療機関)

出所：第27回地域医療構想に関するワーキンググループ(2020年10月21日)資料35頁  
 ※急性期病棟の有無は平成30年度病末機能報告において高度急性期・急性期の機能を有すると報告した医療機関。  
 ※公立…新公立病院改革プラン策定対象病院 公的等…公的医療機関等2025プラン策定対象医療機関 民間…公立・公立・公的等以外

図4 公立・公的等・民間別・病床規模別の新型コロナウイルス患者受入可能医療機関等

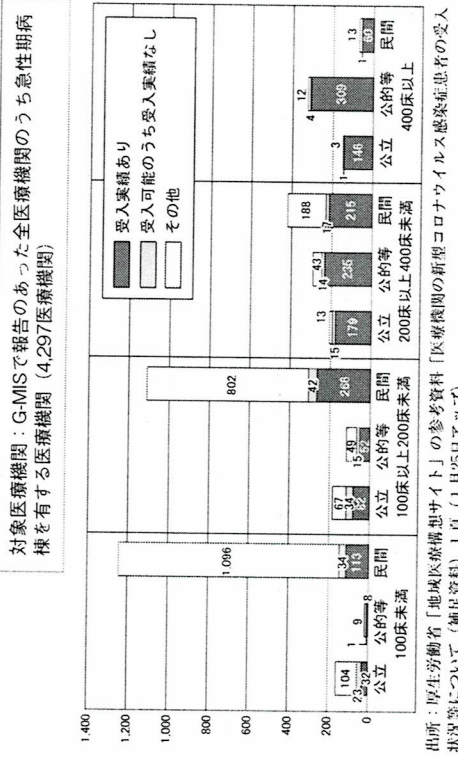


表 東京都の新型コロナウイルス感染症患者受け入れ病院の経営主体別分類

(2021年2月5日BCポータル入力状況による分析)

経営主体別	受入病院数	入院患者の割合	設置主体別受入病院の割合	非受入病院数
都立・公社・公立	22	11.5%	84.60%	4
国立	12	6.3%	85.70%	2
公的	15	7.9%	93.75%	1
公的(民間)	18	9.4%	100%	0
民間	124	64.9%	21.9%	443
計	191	100%		

出所：東京都医師会2月9日定例会記者会見 資料2-1 (指口正孝副会長作成)

※受入実績あり：G-MISで報告のあったもの

※受入実績あり：G-MISで報告のあった医療機関のうち、新型コロナウイルス感染症の入院患者を受け入れていると報告したことのある医療機関

※受入可能なうち受入実績なし：G-MISで報告のあった医療機関について、新型コロナウイルス感染症の入院患者を受け入れているが病床が1床以上あると報告したことのある医療機関のうち、1人以上新型コロナウイルス感染症の入院患者を受け入れていると報告したことのない医療機関

※公立：新公立病院改革プラン策定対象病院、公的等：公的医療機関等2025プラン策定対象医療機関(民間)の地域医療支援病院を含む)、民間：公立・公的等以外

※急性期病棟を有する医療機関：平成30年度病末機能報告において高度急性期・急性期病棟を有する医療機関(高度急性期・急性期病棟を有する医療機関)の機能も持つ病棟を有すると報告した医療機関も含む)